

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 元 年 5月 31日

事業所名 こころPal 保護者等数(児童数) 23名 回収数 13 割合 56 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3	0	0	○やや狭い	○大阪府指導基準の1名当たり3㎡は満たしているが、児童の特性など配慮が必要な場合には室内に物品を置かないなど、リラクゼーションルームの設けて環境整備に努めている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	5	1	0	○専門性は不明	○本年度こころ通信にて職員紹介を配布させていただきました。来年度も配布予定です。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	6	1	0		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	2	0	0	○見せていただいたが記憶が定かではないので再度見たい	○運営上必要とされている、5年間の保存をしている、情報公開に努める
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	0	1	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	6	0		○学校のある日の交流の設定は難しい、法人内の土曜日を開所している事業所として地域事業参加を積極的に行っている。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1	1	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	4	1	0	○定期的な面談はないが電話での相談は聞いてもらえる	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	5	0	○Palさんで参加したことはないが、合同での夏祭り、こころ園で参加させていただいている	○年に一度、保護者参加型の法人全体での保護者会「こころ夏祭り」を行い、児童の活動の様子などをスライドショーで紹介するなど、保護者の顔が見える形で連携支援する機会を作っている。また季節行事など保護者参加型の行事や研修を企画している。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1	0	0		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	0	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	0	0		
非常時 等の 対応	14 個人情報に十分注意しているか	13	0	0	0		
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3	0	0	○インフルエンザについてのお知らせなどは頂いている、訓練などについては知りません	○緊急時対応マニュアル、感染症マニュアルを策定し職員研修や一部保護者に説明を行っている。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	6	0	0	○人数が多い時は帰ってくると疲れている(周りの音で)	○月に一回、必ず避難経路を確認するため職員で避難訓練を行っている。また年に二回、児童を含めた避難訓練や消防隊に来てもらっての消防訓練を行っている。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	2	0	0		
	18 事業所の支援に満足しているか	10	3	0	0		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。